特許協力条約に基づく国際出願

第Ⅱ章

国際予備審査請求書

出願人は、次の国際出願が特許協力条約に従って国際予備普査の対象とされることを請求する。

	国際予備審查	機関記入	相關	PCT		
			· IIIV	1 3, 12, 0 5		
国際予備審査機関の確認		請求書の受理の日		受領印		
				又は代理人の書類記号 FP-047PCT		
DOTUDOS	国際出願日 (日. 月. 年)			優先日(最先のもの) (日. 月. 年)		
PCT/JP2005/003237	21.02.2005		23	23.02.2004		
テロメアタンパク質TRF2DN 及びTRF2DNA結合ドメイン	N A 結合ドメイ ンと二重らせん 	ン変異体タ	ンパク質、 複合体構	、テロメアDNA変異体 造の利用		
第 II 欄 出願人						
氏名(名称)及びあて名: (姓、名の順に配載; 法人は	公式の完全な名称を記載	;あて名は郵便番号	及び国 電話番	号:		
タも配配) 財団法人木原記念横浜生命科学振興財団 KIHARA MEMORIAL YOKOHAMA FOUNDATION FOR THE			ファク	ファクシミリ番号:		
ADVANCEMENT OF LIFE SCIENCES 〒244-0813 日本国神奈川県横浜市戸	S 5 佞反無恩町61	1 _ 1 2	加入電	加入電信番号:		
641-12, Maioka-cho, Totsuka-ku, Yok	ohama-shi, Kana	r — r ∠ gawa	出願人	出願人登録番号:		
244-0813 Japan			ш			
B籍 (BA): 日本国 JAPAN E所 (BA): 日本			本国	JAPAN		
氏名(名称)及びあて名:(姓、名の順に記載; 法人付 公立大学法人横浜市立大学 YOKOHAMA CITY UNIVERSITY 〒236-0027 日本国神奈川県横 22-2, Seto, Kanazawa-ku, Yokoh	, 浜市金沢区瀬戸	ī 2 2 番 2 号	-			
^{國籍(國名):} 日本国 JAPAN		住所(国名):	本国	JAPAN		
氏名(名称)及びあて名:(姓、名の順に配載;法人は公式の完全な名称を記載;あて名は鄢便番号及び国名も記載) 西村 善文 NISHIMURA, Yoshifumi 〒181-0013 日本国東京都三鷹市下連雀2-20-6 2-20-6, Shimorenjaku, Mitaka-shi, Tokyo 181-0013 Japan						
^{蜂(図8):} 日本国 JAPAN	1	^{注所(国名)} :日	本国	JAPAN		
✔ その他の出願人が続葉に記載されている。						

		国際出願番号
		PCT/JP2005/003237
第Ⅱ欄の続き 出願人		
この第1個の練きを使用しないときは、この用紙を国際予備審査	請求書に含めないこと。	
氏名 (名称) 及びあて名: (姓、名の順に記載; 法人は公式の元	全な名称を記載;あて名は郵便番号』	及び国名も記載)
花岡 慎悟 HANAOKA, Shingo 〒334-0058 日本国埼玉県川口市安行 102-3, Angyoryoke, Kawaguchi-shi, Sa	領家102-3 aitama 224 0059 Jana	,
or a company managadin sin, s.	allama 334.0030 Japa	1
B G JAPAN	住所(固名):日	———————————— 本国 JAPAN
氏名 (名称) 及びあて名: (姓、名の順に配載; 法人は公式の完		ひ図名も記載)
国籍(国名):	住所 <i>(国名)</i> :	
氏名 (名称) 及びあて名: (姓、名の順に記載; 佐人は公式の完。	 全な名称を記載;あて名は郵便番号及	び国名も記載)
	•	
国籍(国名):	住所 <i>(国名)</i> :	
氏名(名称)及びあて名: <i>(姓、名の順に記載;芒人は公式の完全</i>	・かを私を貯止・あてをけ無何来 も 五	**************************************
	<i>なるがそれ似,の</i> (石は野伏智ヶ 火 (い凶名 も 記載)
	•	
国锋(国名):		
	住所 <i>(国名)</i> :	

その他の出顧人が他の続葉に記載されている。

	国際出願番号
3 п	PCT/JP2005/00323
第Ⅲ欄 代理人又は共通の代表者、通知のあて名	
下記に記載された者は、	
既に避任された者であって、国際予備審査についても出願人を代理する者である。	
今回新たに選任された者である。先に選任されていた代理人又は共通の代表者は解任された。	,
既に選任された代理人又は共通の代表者に加えて、特に国際予備審査機関に対する手続きのために	、今回新たに選任された者である。
氏名(名称)及びあて名:(姓、名の順に記載;法人は公式の完全な名称を記載;あて名は郵便番号及び国	
86.86(k) 9812 弁理士 間山 世津子 10787 弁理士 野村 健一	045-290-7480
MAYAMA, Setsuko NOMURA, Kenichi 〒221-0835 日本国神奈川県横浜市神奈川区鶴屋町	ファクシミリ番号: 045-290-5015
3丁目30番の1 農機会館4階	加入電信番号:
Nohki-kaikan Fourth Floor, 30-1, Tsuruyacho 3-chome, Kanagawa-ku, Yokohama-shi, Kanagawa 221-0835 Japan	代理人登録番号:
通知のためのあて名: 代理人又は共通の代表者が避任されておらず、上記枠内に特に通知が送付されるあて名を記載して	いる場合は、レ印を付す。
第IV欄 国際予備審査に対する基本事項	
補正に関する記述: *	
1. 出願人は、次のものを基礎として国際予備審査を開始することを希望する。 出顧時の国際出願を基礎とすること。	
明細書に関して 出願時のものを基礎とすること。 特許協力条約第34条の規定に基づいてなされた補正を基礎とする	, , , , ,
請求の範囲に関して出版時のものを基礎とすること。	
特許協力条約第19条の規定に基づいてなされた補正(添付した説明 が許協力条約第34条の規定に基づいてなされた補正を基礎とする	
図面に関して 出願時のものを基礎とすること。	
特許協力条約第34条の規定に基づいてなされた補正を基礎とする	
2. 出願人は、特許協力条約第19条の規定に基づく請求の範囲について行った補正を無視し、かつ、取	り消されたものとみなして開始することを希望する。
3. 国際予備審査機関が規則 6 9. 1 (b) に従って国際調査と同時に国際予備審査を開始し。 に基づき適用される期間の満了まで国際予備審査の開始を延期することを国際予備審査機関	ようとする場合、出願人は規則69.1 (d) 関に希望する。
4. 出願人が国際予備審査を規則54の2.1(a)に基づき適用される期間の満了よりも早く	
*記入がない場合は、1)補正がないか又は国際予備審査機関が補正(原本又は写し)を受領していないときは、出願 2)国際予備審査機関が、見解書又は予備審査報告書の作成開始前に補正(原本又は写し)を受領したときは、これ	時の国際出願を基礎に予備審査が開始され、 らの補正を考慮して予備審査が開始又は続行される。
国際予備審査を行うための言語は 日本語 であり、	
✔ 国際出願の提出時の言語である。	

第V欄 国の選択

国際出願の公開の首語である。

この様式を用いてされた国際予備審査の請求は、指定され、かつPCT第Ⅲ章に拘束される全ての締約国を選択する国際予備審査の請求となる。

国際調査のために提出した翻訳文の言語である。

国際予備審査の目的のために提出した翻訳文の言語である。

		ľ	国際出版番号	25/2222
4	頁		PCT/JP20	05/003237
第VI欄 照合欄				
この国際予備審査請求書には、国際予備審査のために、第IV欄に記載する	 雪語による	T	国際予備	審查機関
下記の書類が添付されている。			記ス	、村 類
		1	受 領	未 受 領
1. 国際出顧の翻訳文	:	枚		
2. 特許協力条約第34条の規定に基づく補正書	:	3 枚	\Box	H
3. 特許協力条約第19条の規定に基づく補正書				
(又は、要求された場合は翻訳文)の写し	:	枚		
4. 特許協力条約第19条の規定に基づく説明書 (又は、要求された場合は翻訳文)の写し	:	枚		
5. 書簡		2 枚	H	片
6. その他 (書類名を具体的に記載) :	•	- 12		닐
。 CVIC(音频名を异种的に配款):		枚	لسا	
この国際予備審査請求書には、さらに下記の書類が添付されている。			•	
1. 🗸 手数料計算用紙	Common common			
☑ 納付する手数料に相当する特許印紙を貼付した書面	5. 記名押印 (署名) の 6. ご 電 子形式による配列		いての説明書	
国際事務局の口座へ振込を証明する書面	7. 電子形式による配列		! すステーブル	
2. 個別の委任状の原本	8.			
3. 包括委任状の原本				
4. 2 包括委任状の写し(あれば包括委任状番号):				
第VII欄 出願人、代理人又は共通の代:	要者の配名押印			
各人の氏名(名称)を記載し、その次に押印する。				i
間山 世津子	野村健一	·		
(中間)	UCABE-			
(亚语雄)				
三	計劃之			
	County of Manager Patricipes			
国際予備審查	至機関配入欄 •			
1. 国際予備等査請求書の実際の受理の日				
2. 規則 60.1(b)の規定による国際予備審査請求書の受理の日の訂正後の日付			·	
3. 優先日から19月を経過後の国際予備審査請求書の受理。				
ただし、以下の4,5の項目にはあてはまらない。	規則 54 の 2.1(a)の ただし、以下の 7,	期限の経	過後の国際予備審査制	東京をの受理。
出願人に通知した。				
4. 規則80.5により延長が認められている優先日から19月の期間内の国際予備審査請求書の受理	7. 規則 80.5 により類 内の国際予備審査	E長が認め 請求書の)られている規則 54 の 受理。	2.1(a)の期限
5. 優先日から19月を経過後の国際予備審査請求書の受理であるが				
規則82により認められる。	であるが規則 82 に	こより認め	怪過後の国際予備審査 うられる。	請求書の受理
国際事務	局能入棚。			
際予備審査請求書の国際予備審査機関からの受領の日:				i

様式PCT/IPEA/401 (最終用紙) (2005年4月版)

第Ⅱ章

特許協力条約に基づく国際出願

手数料計算用紙

国際予備審査請求書の附属書

国際出願番号	── 国際予備審査機関記入欄
PCT/JP2005/003237	
出願人又は代理人の審類記号	-
FP-047PCT	国際予備審査機関の日付印
出願人	
財団法人木原記念横浜生命科学振興財団公立大学法人横浜市立大学	
所定の手数料の計算	
1. 特許協力条約に基づく国際出願等に関する法律 (国内法) 第18条第1項第4号の規定による手数科 (予備審査請求料) <i>(注1)</i>	36,000 P
2. 取扱手数料 (注2)	17,600 -
3. 所定の手数料の合計	
P及びHに記入した金額を加算し、合計額を合計に記入	53,600 P
約付器号	
(注1) 注第18条第1項第4号の規定による手数料については、特許印度 ただし、工業所有権に関する手統等の特例に関する注章施行規則第4 を使用して特許庁長官から得た納付情報により手数料を納付する(電子 番号を記載する。	11条の6の規定により、 質子情報処理組織
(注 2) 取扱手数料については、国際予備審査機関である日本国特許庁の: 込みを証明する書面を提出することにより納付しなければならない。	長官が告示する国際事務局の口座への扱り

ご利用明細



取扱手数料

17,600円







予備審査手数料

36,000円